遺児

九月下旬、名古屋市中区で開かれたソニー生命の営業社員の研修会。壇上で三重大二年の河田あかねさん(二〇)が自身の経験を語った。反抗期真っ盛りの中学生だった十年前、母親が病気で亡くなった。「なぜ私だけ」と怒りをぶつけていました」。率直な言葉に、参加者はじっと耳を傾けた。

河田さんは本年度、たんぽぽ実行委の代表を務める。つどいは学生遺児と保護者計十七人が参加した。

その後の継続を求める声を受けて愛知、岐阜、三重の大学生や専門学校生らが中学生までの子どもたちと保護者計十七人が参加した。

ゆうちょ銀行の振替口座00880―4―15208、口座名義「リングA」。ga_nagoya@yahoo.co.jp）で。寄付は、

「出産と仕事」考える

名市大病院　シンポで女性ら

女性リーダーの活躍を考えるシンポジウム「出産と仕事」が名古屋市瑞穂区の市立大病院であり、企業や大学に勤める女性が意見を交わした＝写真。

パネル討論ではスギ薬局で部長として働く岡野恵子さんが「子育て、仕事とも充実させるのが私にとっての当たり前」と話し、両立させてきた自らの生き方を紹介。カルビーの中日本事業本部長の福山知子さんは、在宅勤務や半日休暇などの社内制度を紹介し「女性の活躍は企業のトップが強い思いで進める必要がある」と呼び掛けた。

市立大大学院の杉浦真弓教授は講演で、年を重ねると妊娠が難しくなる医学的な仕組みを解説し「時期に応じて仕事に専念するべきか、妊娠に専念するかを考える必要がある。社会が生殖の知識をもっと持たなければならない」と述べた。シンポは市立大と名古屋大、豊橋技術科学大が主催し、市民ら百人が耳を傾けた。（河北彬光）

女性の安全対策

男性幹部ら学ぶ　名古屋でセミナー

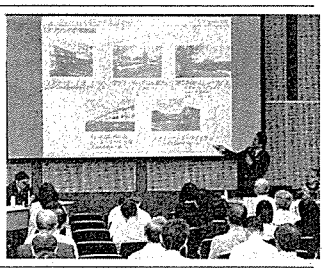
企業の男性幹部社員らが、女性の安全対策への理解を深めるセミナー「男性が学ぶ女性安全対策カレッジ」が（春日井市）の院長で産婦人科医の斎藤洋子さんが基調講演。多数の性犯罪被害者の診察経験を基に、犯罪の実情や被害者の心の傷の深さなどを紹介した。県警の担当者による痴漢や盗撮などを防ぐ手

高齢者雇用推進　取り組みを紹介

名古屋

県と愛知労働局などは十九日、「高年齢者雇用推進セミナー2016」（中日新聞社など後援）を名古屋・名駅のウインクあいちで開いた＝写真。

事業主や企業の人事・労務担当者に高齢者の雇用について理解を深めてもらおうと、「高年齢従業員の戦力化を考える」をメインテーマに、パネルディスカッションと講義があった。



高齢者雇用を実践する企業によるパネルディスカッションでは、製造業の東洋ライト工業（豊橋市）が採用している賃金決定制度を説明。七つの評価項目を設け、従業員のやる気と能力を反映しやすいものにした。ほかにも、介護業のオリジン（同市）が取り組みを紹介した。

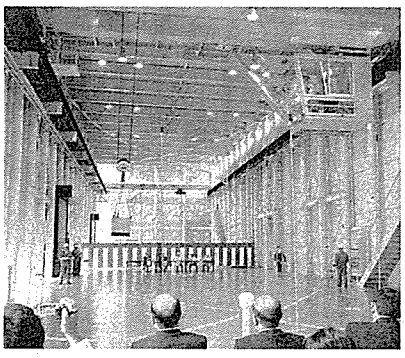
講義では、愛知学院大の関千里准教授が高齢者雇用をめぐる状況などをデータや実例を用いて解説。参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾けていた。

丸太運輸安藤さん　クレーン競技優勝

日本クレーン協会（東京都江東区）の全国クレーン安全運転競技大会＝写真（同協会東海支部提供）＝で、丸太運輸（名古屋市瑞穂区）の安藤茂生さん(三〇)が優勝した。

大会は十四日、東京都江東区の同協会クレーン教習センターであり、東海支部代表の安藤さんをはじめ全国から十二人が出場した。

つり荷の高さの正確さを競う種目では、目測を誤り、基準の二㍍よりやや低くなってしまい、追う立場となった安藤さんだが、障害物を避けてつり荷を移動させる種目で逆転し、見事トップに立った。全国優勝に安藤さんは「うれしい半面、身の引き締まる思い。技の伝承を図り、さらなる安全運転に努めたい」と話した。安藤さんは丸太運輸の知多営業所（東海市）でクレーン部門の班長を務めている。

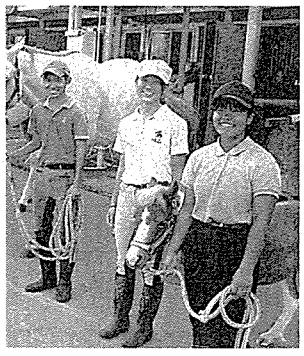


ぶかつ道

（名古屋市緑区）

馬の癖を見抜け

近くの中京競馬場（豊明市）の施設と馬を借りて連日、練習に励む。かけあし、なみあし、ハードル跳び。それぞれの性格



「馬は先生」と大事にする鳴海高馬術部

四～十月に実施した土壌溶出量の調査で、年から今年三月まで営業していた。

藤さんをはじめ全国から十二人が出場した。

つり荷の高さの正確さを競う種目では、目測を誤り、基準の二㍍よりやや低くなってしまい、追う立場となった安藤さんだが、障害物を避けてつり荷を移動させる種目で逆転し、見事トップに立った。全国優勝に安藤さんは「うれしい半面、身の引き締まる思い。技の伝承を図り、さらなる安全運転に努めたい」と話した。安藤さんは丸太運輸の知多営業所（東海市）でクレーン部門の班長を務めている。

創部した。中京競馬場が土日に開く馬術のスポーツ少年団で学ぶ生徒がいたのがきっかけ。県内の公立高校の馬術部は鳴海と安城農林だけだ。

鳴海は全国大会に二十九回出場。今夏の団体戦は予選敗退したが、個人戦では三年の榊原綾乃さん(一七)が七位に入賞した。

イリー（愛西）▽30歳以上①ユナイト（北名古屋）②ベルデレッチェ（日進）▽40歳以上①笑神（北名古屋）②極（愛西）③ベルデリバティ（日進）▽50歳以上①キャッツアイブルー（知多）②ポパイ（東海）③ウイッチマン・キキ（長久手）▽60歳以上①ツイスター（あま）②卑弥呼（稲沢）③ローズ・マリー（あま）【男子】18歳以上①黄熊（愛西）▽30歳以上①乱舞（同）②紅蓮（蟹江）▽40歳以上①遊遊遊（知多）②ふぁむ（日進）③アバヨ（瀬戸）▽50歳以上①あさひまる（尾張旭）②大吟醸（飛島）③享楽（北名古屋）▽60歳以上①キャッツ（瀬戸）②あまのじゃくダーメズ（尾張旭）

◇県ベンチプレス選手権（16日・岡崎中央総合体育館）＝1位のみ

【N部門】一般女子52㌔▽森塚久美▽同57㌔▽後藤三哉子▽一般男子59㌔▽小笠原泰司▽同66㌔▽岸川司朗▽同74㌔▽小川信一郎▽同83㌔▽酒井康行▽同93㌔▽広田重元▽同105㌔▽稲垣匠真▽同120㌔超▽加藤慎一朗▽サブジュニア男子74㌔▽大堂琉斗▽ジュニア男子53㌔▽木村裕也▽同83㌔▽仲田広人▽マスターズⅠ男子66㌔▽近藤順彦▽同74㌔▽渡辺孝治郎▽同83㌔▽山下卓也▽同93㌔▽高取征爾▽マスターズⅡ男子59㌔▽秋田安夫▽同66㌔▽吉留慎一▽同74㌔▽佐藤孝男▽同83㌔▽各務忠文▽同93㌔▽新原紀久▽マスターズⅢ男子74㌔▽吉田宗義▽同83㌔▽伊藤定春【F部門】一般男子83㌔▽日高豪志▽同105㌔▽原新一▽マスターズⅠ男子66㌔▽小原和雄▽同105㌔▽西古裕志▽マスターズⅡ男子66㌔▽加藤元▽同Ⅲ男子59㌔▽浜山久雄▽同Ⅳ男子59㌔▽大滝順巳

◇県ターゲットバードゴル